



# 春日井ロータリークラブ 2011～2012 年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

## 仲間を増やし、 思いやりの心を育もう

会 長：風岡 保広 例会日：金曜日 12:30～13:30  
副 会 長：清水 勲 例会場：ホテルプラザ勝川  
幹 事：北 健司 事務局：春日井市鳥居松町 5-45  
会報委員長：志水ひろみ TEL:(0568)81-8498 FAX:(0568)82-0265  
E-mail : ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp



東京都議会議員

東京朝顔研究会

### 本日のプログラム

	司会	加藤久仁明君
・点 鐘		風岡 保広君
・ROTARY SONG	「四つのテスト」	
・今月の歌	「春の小川」	
・ビジター紹介		風岡 保広君
・食事・歓談		
・委員会報告		
・会長挨拶		風岡 保広君
・卓 話	自己紹介	加藤 宗生君
・卓 話		峠 テル子君
・幹事報告		北 健司君
・点 鐘		風岡 保広君

### 今月の歌

#### 春の小川

春の小川は さらさらいくよ  
岸のすみれや れんげの花に  
すがたやさしく 色うつしく  
咲けよ咲けよと ささやきながら

### 先週の記録

#### 会長挨拶 会長 風岡 保広君

先週の例会では、アメリカから初の宇宙中継で、当時のケネディ大統領が暗殺された瞬間の映像が送られてきたということまで、お話いたしました。時代は1963年昭和38年の出来事でございます。

今日は、その続きのお話をいたします。昭和38年といえますと、東京オリンピックの前年でございます。日本経済も急速に発展をしております、ちょうどいまの中国と同じようでございます。翌年には、東海道新幹線が開通し、それまで、東海道線で東京～名古屋間が6時間以上

### 2012年3月30日(金)第2087回(3月第5例会)

掛かっていたのが、3時間ほどに短縮されました。東京からの帰省もだいぶ楽になりましたが、学生身分では、いつも乗るわけには参りません。相変わらず夜行の東海号で帰省をしておりました。

当時、大学は学園紛争がはじまる前の静かな状況でしたが、内部では相当加熱をしていたようです。もちろん私は、ノンポリでしたので、何も考えることなく、大学生活を送っておりました。そうこうしているうちに、なんとなく卒業ということになりましたが、当時は就職難の時代で、就職先も見つからずやむなく実家に身を寄せておりましたが、ちょうどその頃私の人生の師と仰ぐ叔父の秘書のようなことをやっておりました。その叔父から学んだことがありまして、特に印象に残っておりますのは、人生あり方ということで、10代は、とにかく勉強しなさい。20代は、世の中の仕組みを知りなさい。そのためには、何をやっても良いですよ。恋愛・いろんな業種の仕事・政治経済の仕組み・とにかく何でもいいから吸収しなさいということでございます。

30代は自分が選んだ仕事一筋に突き進みなさい。わき目も振らずに仕事をしなさい。ということですよ。それによって40代で芽が出て、花が咲き、身を結びます。50代でそれを刈り取るということです。60代以降は、おまけの人生だそうです。

その叔父からは、他にもいろいろ人生訓を教わり、私のその後の人生においても大きな影響を受けました。そういう意味では、私も恵まれていたと思っております。

そして、昭和45年日本中を熱狂させた、大阪万博が開催されました。私も2度ほど行きましたが、人があふれていたという印象が強烈に残っております。

### 識字率向上月間

	4月6日(金)	4月13日(金)	4月20日(金)	4月27日(金)
例会予定	理事役員会 11:30～ 祝福卓話屋嘉比良夫君 卓話蓮野美廣君	例会変更 家族会 出発8時 京都	卓話春日井警察 署長 春日井警察署員表彰	休会 定款6-1

ホームページ : <http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail : [ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp](mailto:ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp)

今の家内と一緒にしましたのが昭和46年ですから、今年がちょうど40周年でございます。あの頃の結婚観といいますと、男は26～27歳、女は24～25歳で見合い結婚して、新婚旅行は九州というパターンが多かったように記憶しております。わたくしもまったくその通りでございます。以降は次回にお話いたします。

**幹事報告 幹事 北 健司君**

① 現・次期三役役員会の案内

日時：4月18日(水)午後18:00～

場所：はなのき

② 名古屋空港 RC、名古屋城北 RC、春日井 RC 合同現・次期理事役員会の案内

日時：5月21日(月)午後17:30～

場所：キャッスルプラザホテル3F孔雀の間

**◎例会変更のお知らせ**

尾張中央 RC	4月11日(水) 4月8日(日) 家族会の為 未定
愛知長久手 RC	4月3日(火) 4月3日(火) 花見例会の為 華野
愛知長久手 RC	4月10日(火) 4月10日(火) 例会場都合の為 長久手温泉
豊田中 RC	4月6日(金) 4月7日(土) 8:30 家族会の為 知多方面
名古屋葵 RC	4月5日(木) 4月5日(木) 移動例会の為
名古屋守山 RC	4月11日(水) 4月11日(水) 家族例会の為 未定
名古屋千種 RC	4月10日(火) 4月9日(日) 合同例会の為 東急ホテル

**出席報告 委員長 蓮野 美廣君**

会員 52名	欠席 15名	出席率 78.7%
先々週の修正出席	欠席 1名	出席率 98.1%

**ニコボックス報告 委員長 中川 健君**

○卓話をやらせてもらいます。 亀谷 鉦一君  
 ○亀谷さんの卓話を聞く喜びで。 風岡 保広君  
 ○亀谷さんのお話を楽しみにしています!! 近藤 太門君  
 ○亀谷さんの卓話を楽しみに。 足立 治夫君  
 ○亀谷さんの卓話を楽しみにしています。 宅間 秀順君  
 ○4月からは出席率良くするようガンバリます。 菅原 幹夫君  
 ○春日井文化フォーラムにて能の仕舞「融」を舞えた喜びで。 北 健司君

○いつもいつもホテルのご利用に感謝して。

早川 八郎君

○卓話を聞く喜びで。

場々大刀雄君 林 鑛三君 林 憲正君  
 林 徹君 加知 康之君 加藤 茂君  
 加藤 宗生君 貴田 永克君 小島 啓治君  
 名畑 豊君 中島 宗幸君 成瀬 浩康君  
 野浪 正毅君 太田 弘道君 岡田 義邦君  
 志水ひろみ君 清水 勲君 社本 太郎君  
 峠 テル子君 塚本 兼光君 梅田 英夫君  
 和田 了司君 屋嘉比良夫君 山田 治君

○いつもニコボックスをご利用ありがとうございます。 中川 健君

**卓話 亀谷 鉦一君**

**地球をうろつきたい**

私は、岐阜県の土岐津に生まれ育ちました。土岐津というところは学校の裏山に白い粘土が出ていまして、それを掘って土の器を作るのが出来る陶磁器の町です。皿を作っているのが灰皿になってしまったのを覚えています。暖かい南側のところに陶器を焼いた跡山があり、陶器の破片が出て来たものです。遣唐使が持って帰った陶器を作る技術の残った物であるといわれています。

小学校の時、毎夏オバアの家へ遊びにいきました。隣の子が海洋少年団に入っていて水兵に似た帽子をかぶっているのが羨ましかった。泳ぐ話やボートに乗る話を夢中で聞いた。

中学の時は三重県の神島まで泳ぐ話がありチャレンジしたいと思ったものです。3回程、北西の風が猛烈に吹き、死ぬ思いをした事があります。自然、海がホエルというのを肝に命じました。自然はコワイと言う事を痛い程知りました。1m以上の波があったら船はださないのが掟でした。今もチャント守っています。でないとな命がいくつあっても足りない。

そこへ大先輩の山口さんの船のクルーズの話聞き夢を持つ様になった。しかし、足が海についていなかった。日本をうろつき、地球をうろつきたい。暫く出航する事が出来る様になった。

VON VOYAGE 船出が大好きだ。何度でも楽しい。シャンパンを片手にドラが鳴り渡る、汽笛が三つ鳴る。岸壁を気付かぬ内に離れる、テープが飛ぶ、両岸の景色がゆったりと変わる。やがて港が遠くなる、涙で港が二重に見える。何十回経験しても楽しい。飛行機は速い。しかし身動き出来ない様な狭いところに閉じ込められるより、船は寝ている間に目的地に着くという、連れて行ってくれる一点で空でなく海上を選ぶのだ。足が地球に海についているだけ安心だ。

ソマリア付近の通過は海賊が襲うという事でスエズ運河を通過して地中海に入らず南アフリカのケープタウン経由に変更になりました。舟底板一枚、



海の事いっどうなるか解りやしない。

昔、遣唐使の僧は二度と帰れると思っていなかったのではないか。伊達政宗に命ぜられた支倉常長は海外での死を覚悟して日本を出たか、メキシコのアカプルコの松林にその石碑があった。いつか来たい、見たいと思っていたメキシコへ来た。

スエズ運河等運河を通狭する時は、うなぎを出す。スルッと通り抜けられる様に、縁起をかついで食べる慣わしだそうだ。

エジプトを日本で初めて訪れた福沢諭吉はピラミッドは二つだけと書いている。ブラジル移民はどの位で着いたのか。ヨーロッパへの洋行は如何であったか。今や船旅、クルーズは容易になった。

無事にクルーズを終えて大地に足をつけるまでに大事な事は四つある。

① マネーがあること

貯えがあるか、或いは節約するか、金は天下の廻りものというのではないか。

② 時間がある事

定年65歳として70歳～75歳までに旅を終えたい。飛鳥の乗船平均年齢は72歳だと言う。ゴルフのパーを取るようなものだ。

(イ) 金や仕事の心配なしで

(ロ) 頭の働きの効く内に楽に乗りたい

③ 健康である事

(イ) 学生時代に足腰を鍛えておく事 運動をよくやる事

(ロ) 船内で一日5km以上歩く事 飛鳥Ⅱ号の大きさは幅13m長さ150mデッキひと周り240m位、戦争中の最大空母加賀と同じ位の大きさだと言われる。10周以上歩かなきゃ。

④ 意欲のある内に船は何をしても良い、何もなくて良い

(イ) 寄港地のオプションツアーの研究をしておく事が大事です。オプションツアーは長くて、3泊4日訪問先で宿泊する事がある。飛行機で行く事、高度のある山に登ること。階段、歩行距離が長い事、健脚のコースである。

(ロ) らくらくは車窓観光が多い事は良いがつまらない。十分な観光が出来なくなる場合がある。

一度行ってみて良かった国、北欧三国の中のスウェーデンのストックホルム、ノーベル賞の国で海、島、橋、塔はすばらしく美しい町、都市の1/3が海だと言う。海の町です。北国で食べる物は少ないし美味しくもないし、寒い国はこんなものか。世界一社会保障が充実している国と言われているのに。

もう一カ国ブルネイはイスラムの国、国王は石油生産で世界1位の金持ちになった。面積は三重県と同じ位の広さでマレーシア・ボルネオ島の西北部にある。

私の今後どうしても行きたい見たいところ

① エジプト

② イタリア

③ ペルーのマチュペチュ

④ イースター島のモアイ像

温故知新 昔のことを研究してそこから新しい知識を得よと論語は示しているが今までうろついただけで新しい事は一つ身につけていないし知っていない。昔の人は航海には動かない星で位置を知ったと言う。生まれて初めて南十字星を見る機会を得たが、生憎曇っていて何も見えなかった。飛鳥の12階で全部電気を消し、船長の許可で1時間だけ瞬くキラメク星座を見た。

南方の三ツ星を右に延ばすとスバル、左に延ばすとシリウスだと言う。

何も知らない事ばかりだが、スバルの寿命は1億年 もう5000万年経過したと言う。

私は極高度恐怖症だから、あんな高い所の話をするだけで気が遠くなる。

最期に私の敬愛する加藤某氏の行、行動。四国88箇所を70歳にして二ヶ月掛かって歩き終えた。それを本にしたのが「夏蟲遍路」釈迦のインドの生地をやはり歩いて廻った「釈尊の大地」という2冊を自費出版している。

加えて韓国の仏跡参詣、昨年北極圏の氷河を歩いて来たり、一度しかない人生を確かに実行している快漢男子の後姿を見失わない様にしたいと思う。のめりこめるものが大事です。昔は仕事だったが今は、温故か。



(卓話 亀谷鉦一君)



(プロジェクトを使用して飛鳥クルーズの説明)